

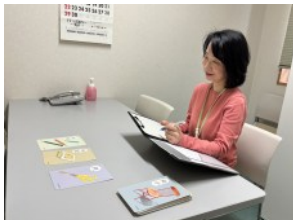
「えみふる」では、このたび新たに言語聴覚士・山名美穂先生をお迎えし、言語療法のご担当をいただくことになりました。言語聴覚士は、福祉の分野にとどまらず、医療・介護・保健・教育など、さまざまな領域で専門性を発揮し、幅広く活躍されています。「えみふる」における言語療法は、毎月第2・第4木曜日に実施しております。内容についてご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に千代田区立障害者福祉センター「えみふる」までお問い合わせください。

やまな みほ
言語聴覚士 山名 美穂先生
実施日 第2木曜日・第4木曜日

山名先生の紹介インタビュー

私たちは日々、「ことば」を使ってコミュニケーションをとり、気持ちを伝え合いながら生きています。しかし、病気や事故、発達上の問題により、発声や発音がうまくできなくなったり、ことばを理解したり表現することが困難になることがあります。

「えみふる」では、言語機能の改善やコミュニケーション能力全体の向上を目指し、一人ひとりに合ったリハビリテーションを行っています。その人らしいコミュニケーション手段を用いて、生き生きとした生活が送れるよう支援しています。



2025えみふる納涼祭

2025 えみふる 納涼祭

日時 2025年 7月19日 (土) 11:00~14:30
会場 千代田区立障害者福祉センターえみふる

主催：千代田区立障害者福祉センターえみふる
Tel 03-3291-0600 Fax 03-3291-0608
HP: <https://emifuru.com>

今年も「えみふる納涼祭」を開催します！リハビリ盆踊りや和太鼓、パフォーマンスショー、リトミック体験、福祉ネイル、昔懐かしいだしがやさん、ボッチャ・ゲームなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん！今年初めてキッチンカーも出店し、夏のひとときを美味しく楽しく彩ります。地域の皆さまとのふれあいを大切に、笑顔いっぱいのお祭りです。どなたでもご参加いただけますので、ご家族やご友人とぜひ遊びにいらしてください！

7~8月のパン販売

さくらベーカリー		カフェズンズン	
7月	8月	7月	8月
2日 (水)		30日 (水)	27日 (水)
16日 (水)	6日 (水)		
23日 (水)	20日 (水)		

場所：えみふる前
※売り切れ次第終了

千代田区にお住まいの障がいのある方とその家族の相談の場

障がいのある方やその家族が「希望する生活」の実現に向けて、日常生活上の困りごとや不安の解消等、関係機関と連携してサポートします。

(相談例)

障害福祉サービスの利用・障がいや病気の理解・障害年金や金銭管理・趣味や習い事・日中活動の場・住まいのこと(一人暮らしやグループホーム)・家事・就労・家族や友人関係など..

一人で悩まず、家族で抱え込まず ご相談ください

相談電話 03(3291)0600(代)
受付時間 平日 9:00~17:00

【お問い合わせ先】

社会福祉法人武蔵野会(指定管理者)

千代田区立障害者福祉センターえみふる

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5

開館時間：平日 9:00~21:00

土日祝日 9:00~17:00

(第2土曜日、12月29日~1月3日休み)

TEL 03-3291-0600 FAX 03-3291-0608

E-mail emifuru@chime.ocn.ne.jp

ホムペ <https://emifuru.com>

ご意見・ご感想をお待ちしています。



地域に開かれた障がい者施設を目指す広報誌

えみふる

2025年(令和7年)

7・8月号



5月31日~6月1日、宿泊バスハイクで静岡に行きました！

上の写真は、2日目に立ち寄った三島スカイウォークでの1枚。長さ400m、日本一長い歩行者用の吊り橋です。この日の天気はどんよりとした曇り。空一面に雲が広がっていました。雲一つない快晴だったら雄大な富士山が見えていたはずなのに~。う~ん、残念。悔しい~。それでも、参加された皆さんは宿泊バスハイクを楽しんでくださいました。

さてさて今年度の宿泊バスハイクは、例年とは趣向を変えた開催となっています。例年ですと60名程の参加者がバス2台に分乗していたのですが、今年度は60名程の参加者を30名前後の人数に分け、2回開催する形をとっています。その前半が今回の5月31日~6月1日。バス1台だったこともあり、参加された皆さんとたくさんお話ができたように感じています。私達職員にとっても、素敵な思い出になりました。

次回は6月14日~15日。梅雨真っ只中でしょうか。。。次回は壮大で美しい富士山を見られますように！

就労体験本格化 ちよだんご CAFE 新メニュー登場

現在、「ちよだんごカフェ」では、2名の方が実際に就労体験に取り組んでおり、それぞれの個性や生活状況に合わせた柔軟なスタイルで活動されています。この就労体験は、「誰でも、どんな状態でも、できることから少しずつ始めてみよう」という考えのもとに運営されており、無理なく自分のペースで働く感覚をつかんでいくことができます。

実際に体験されているお二人は、イベント時の会場設営や片付けをはじめ、販売補助、店舗内の清掃や備品準備、軽作業など、カフェ運営に関わるさまざまな業務を担当しています。作業内容はご本人の希望や得意なことを重視しながら、安心して取り組めるよう調整しています。そのため、「今日は体調が良くないから短めに」「少し慣れてきたから次はこれをやってみたい」といった希望も、その都度スタッフと相談しながら進めることが可能です。

特に注目したいのは、「ちよだんごカフェ」では就労体験を“最短15分から”始めることができるという、柔軟な仕組みが取り入れられている点です。時間的・精神的な負担を極力減らすことで、「働くことに対して少し自信がない」「空白があって不安」という方でも、無理なく一歩を踏み出せるよう工夫されています。「ほんの少しでも関わってみたい」「まずは見てみたい」という軽い気持ちからでも、気軽にスタートできるのが魅力です。

この就労体験プログラムは、障害のある方や、引きこもりがちだった方、また社会との接点がしばらく途絶えてしまっていた方々に向けて設計されています。「いきなりフルタイムの仕事は難しいけれど、何か始めたい」という思いを持つ方々に、「働くって、こんな感じかも」と自然に感じていただけるよう、あたたかく、丁寧にサポートを行っています。体験を重ねる中で得られる自己肯定感や小さな成功体験は、次のステップに向かう大切な原動力となります。

「ちよだんごカフェ」の就労体験にご興味のある方は、ぜひお気軽にご相談ください。なお、ご相談に関しては、支援機関や相談支援専門員の方を通してお申し込み・お問い合わせいただく形となっております。事前の見学やご説明なども可能ですので、まずは担当支援者の方へご相談いただければと思います。

「働くのはまだ怖い…」「自分にできることなんてあるのかな…」という方こそ、ぜひ一度、ちよだんごカフェのドアをノックしてみてください。たとえ数分からでも、自分の“できること”を見つけていく体験は、かならず未来への第一歩になります。私たちは、その一歩を心から応援します。

ちよだんごカフェから、暑い季節にぴったりのひんやり和スイーツが新たに登場しました！

その名も「ちよだんご涼菓（りょうか）」。当店が厳選したこだわりの素材をふんだんに使い、もっちりとした食感が自慢のお団子に、濃厚でなめらかなアイスクリームを贅沢にトッピングしました。（アイスクリームはバニラか抹茶が選べます）さらに、つぶあん、香ばしいきな粉、とろりとした黒蜜を丁寧に重ね合わせ、和の伝統的な味わいが絶妙に溶け合う、新感覚のデザートに仕上げています。

カフェタイムのデザートや食後のひとときに最適です。もちもちのお団子とアイスのひんやりとなめらかな口当たり、つぶあんのやさしい甘み、きな粉の香ばしさ、黒蜜の深みのあるコクが一体となって、暑い季節でもさっぱりとお楽しみいただけます。見た目にも涼やかで、素材の良さを存分に活かした味わいをじっくりとご堪能いただけます。

さらに、ちよだんごカフェでは、明治大学と協力して実施している「えみふる養蜂プロジェクト」で採取された希少なはちみつ「和花（のどか）」を使用した、爽やかなはちみつレモンサイダー（仮称）の販売も予定しております。このはちみつは、自然豊かな都市環境の中で丁寧に育まれ、やさしい香りと自然な甘みが特徴です。暑い季節にぴったりのリフレッシュドリンクとして、多くのお客様に喜んでいただけることと思います。

ちよだんごカフェは、これからも四季折々の旬の素材を最大限に活かした新商品を次々と開発・発売してまいります。皆さまに驚きと喜びをお届けできるよう、スタッフ一同、一層の努力を重ねてまいりますので、どうぞご期待ください。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。皆さまのご来店をスタッフ一同、心よりお待ちしております。



えみふる公式
Instagram
では
日々の出来事を
発信中

@chiyoda.emifuru



地域活動支援センター

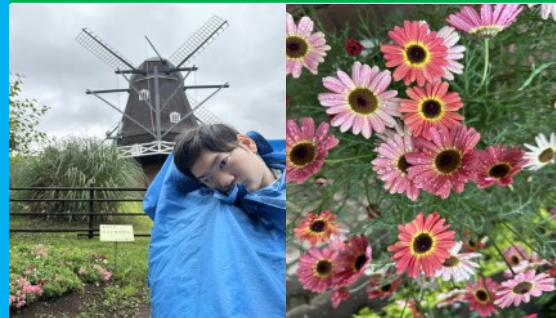
chiyoda.emifuru
千代田区立障害者福祉センターえみふる

ゴールデンウィーク期間中、えみふるでは恒例となった「モルック体験会」を開催。幅広い世代の方々にご参加いただき、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。

モルックはルールがとても面白く、戦略性と運のバランスが絶妙なため、思わず夢中になってしまうのが大きな魅力です。体力に自信がない方でも気軽に参加でき、自然と笑顔や交流が生まれる時間となりました。そしてこの夏、「2025えみふる納涼祭」でも、モルック体験が出来ます。今回参加できなかった方も、ぜひこの機会にモルックの楽しさを味わっててください。

生活介護

chiyoda.emifuru
千代田区立障害者福祉センターえみふる



今年度も一日外出が始まりました！前期はふなばしアンデルセン公園です。あいにくの雨でしたが、昼食後に止み、風車やお花を見て散策することが出来ました！

ぱらっと御茶ノ水

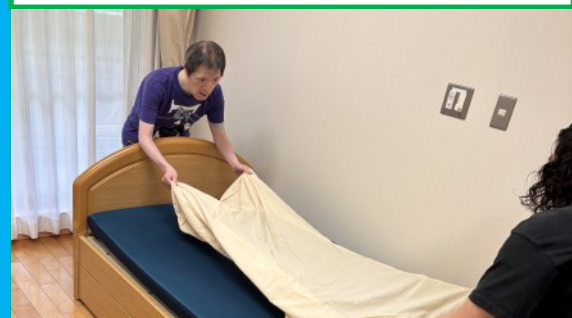
chiyoda.emifuru
千代田区立障害者福祉センターえみふる



ぱらっと御茶ノ水では、今年度も畑を耕す準備をしました。昨年度は、茄子やピーマンが順調に育ち豊作の年になりました。今年度の夏野菜は枝豆をみんなで育ててみようと思います！

ふぁみりあ

chiyoda.emifuru
千代田区立障害者福祉センターえみふる



季節が変わり、段々と温かくなってきたため、衣替えを実施しました！これまで使っていた厚い布団やシーツを片付け、新しいシーツとカバーを職員と一緒に付けました。